　　 TCS　エントリーシート

**◆英語についてこれまでの活用場面、自己啓発の取り組みなどがあれば具体的に教えてください。**

　私はこれまでに、英語の学習に高い熱意を持って取り組んできた。高校時代には英語スピーチを参加し、大学時代には英語ディベートチームの代表として、海外で開催した英語ディベート大会に参加した経験がある。また、休み時間を活用し、TOEICとTOEFLの勉強に打ち込み、TOEIC810点、TOEFL80点の成績を取った。現在では、大学院で英語の教科書を使用しており、研究レビューの執筆やゼミの発表でも英語を使用している。そのほか、私は毎日、英語のニュースやインタビューを見たり、英語圏出身の同級生と話したり、英語力の向上に努力している。

**研究・ゼミ以外（課外活動）で学生時代に熱く取り組んだことについて記入してください。100字**

大学院時代、校内発表コンテストに参加し、チームの課題を積極的に解決したことで、20チーム中トップ1位の結果を収めた経験がある。

**「グローバル化」について：**

IT・デジタル化やDX推進など、ビジネス環境が急速に変化をする中で、日本が今以上にグローバル市場で競争力を高めるためには何が必要だと思いますか。そのためにあなたが既に取り組んでいること、また今後取り組もうと考えていることを記入してください。（全角400文字程度）

　グローバル市場での日本の競争力を高めるには、最先端技術を絶えず追及する姿勢とグローバルIT人材の活用が不可欠だと考える。その理由は、激しく変化する情勢に対応するためには、今まで以上のスピード感を持ち、最新のIT技術を取り入れた対策が求められている。また、少子高齢化という背景において、グローバル人材の導入は避けて通れないからだ。私は自分の技術への感性を極め、グローバルIT人材として活躍できるために、様々なことに挑戦してきた。まず、大学時代、海外の英語ディベート大会に参加し、国籍や文化が異なるメンバーとともに成果を挙げた経験から、英語力とコミュニケーション力を鍛えることができ、グローバルな視点も養うことができた。そして、大学院では、R言語やPythonの勉強に力を入れたことから、IT技術の魅力と必要性を強く感じている。今後、IT技術に対する熱意と国際的なコミュニケーション力を活かし、社会の持続可能な発展に貢献できるグローバル人材になりたい。